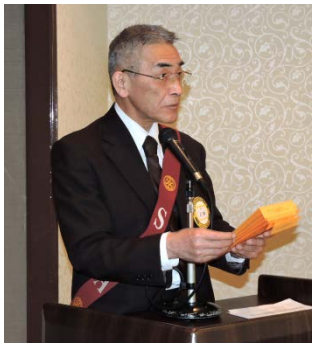
国際ロータリー第2660地区　2016～2017

守口ロータリークラブ 週報 No. 35

人類に奉仕するロータリー



母　子　の　健　康　月　間

2016~17・RIテーマ

本日のピアノ演奏

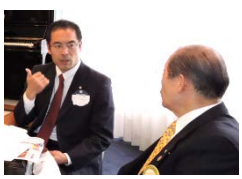
1、ヘイ・ジュード　2、桜坂　3、夜来香

本日例会　2017年04月12日（水）（第2712回）	次回例会　2017年04月19日（水）（第2713回）
「　介護予防について　」 守口第2地域包括支援センター 主任ケアマネージャー　上杉　すみ様 担当：米山奨学委員会	「 新・旧ガバナー挨拶　」 富永良太 ガバナー補佐 宮田　明 ガバナー補佐エレクト 担当：職業奉仕委員会

出　席　報　告

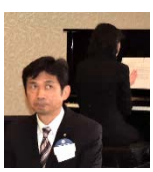
例会日	出席	欠席	出席率
04月05日	35（内免除者2名）	6	85.37%【会員43名】
03月15日	33（内免除者2名）	メークアップ1名（80.49%）	

前回例会（2711回）4/5 の主な内容



◎ゲスト紹介
西端　勝樹様　（守口市長）（本日の卓話講師）
山本　雅章様　（SMBC日興証券守口支店支店長）
木村　剛久様　（吉川会員のお客様）

◎ビジター紹介
松本　政昭様　（大阪東ＲＣ）
菅本　泰年様　（新大阪ＲＣ）
坂田　淳一様　（枚方ＲＣ）
大角　慶規様　（地区ﾛｰﾀｰｱｸﾄ代表）



◎お誕生日お祝い
石井賢治会員　正木一光会員　廣瀬彰久会員

■会　　長：三　浦　　均
■幹　　事：石　谷　隆　子
■広報雑誌・会報委員長：他　谷　　勝
URL：http://www.moriguchi-rc.jp/
■例　会　場：ホテル・アゴーラ大阪守口　守口市河原町10－5
TEL（06）6994－1111（代表）　〒570－0038
■事　務　所：守口市河原町10-5 ホテル・アゴーラ大阪守口5F　〒570－0038
TEL（06）6994－0010　FAX（06）6994－0009
■メールアドレス：info@moriguchi-rc.jp
■例　会　日：毎週水曜日　12時30分～13時30分

◎会長の時間

（会長　三浦　均）

（～本文は、次ページに掲載～）

卓　　話

守口市長　西端 勝樹 様

（～本文は、次ページに掲載～）

◇◇◇委員会報告◇◇◇

青少年奉仕委員会　　（井上委員長）

○春のライラご案内

日時：5月3日（水・祝）～5月5日（金・祝）

場所：不死王閣（池田市）

社会奉仕委員会　　（篠﨑委員長）

○社会奉仕賞のご推薦をお願い致します

地区ローターアクト委員会より（地区役員3名の方）

【2019～2020年度地区年次大会ホスト受諾のお礼】

◇◇◇委員会だより◇◇◇

社会奉仕委員会

日時：4月5日（水）11：30～

場所：「事務局」出席：9名

議題：社会奉仕賞の推薦、表彰について

◇◇◇第10回理事会だより◇◇◇

日時：4月5日（水）13：40～

場所：「事務局」出席：12名

議題：・佐々岡会員退会

・後任者（山本雅章氏）入会の件

・2019～20年度ローターアクト地区年次大会ホスト引受について

ニコニコBOX　S・A・A

佐々岡会員　○2年間お世話になりまして有難うございました。又、送別会も有難うございました。３／31付けで辞令が発令され、三井住友銀行芦屋駅前支店となります。またお目にかかる際は宜しくお願いします。
○後任の山本新支店長を宜しくお願いします。

中島　会員　先日のお祝いの会には、会員の皆様ご出席していただき、誠に有難うございました。

石井　会員　大相撲、新横綱稀勢の里関の頑張りを喜んで。

吉川　会員　本日、木村剛久様をお客様にお迎えしました。
○皆さんも会員増強の為、お知り合いの方に例会見学を宜しくお願いします。

辻村　会員　在籍表彰をいただき有難うございました。

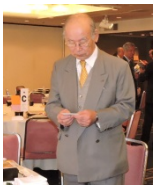
大野　会員　先月10年表彰を頂きました。有難うございました。

三浦均会員　西端勝樹市長をお迎えして。

篠﨑　会員　西端市長さん卓話ありがとうございます。

佃　　会員　中島先生へ、先日の感謝の会にお招き頂き有難うございました。また、有功者表彰の御授賞、おめでとうございます。

04／05ニコニコBOX　　980,000円



◎会長の時間

「桜と日本人」

会長　三浦　均

今年も桜の花の季節がやってきました。日本人にとって、古来、花といえば桜のことでした。梅でもなく、バラでもなく、なんといっても桜です。

桜はパッと咲きます。一時期に一斉に咲き誇り、まさに爛漫そのものです。そして、一時期にパッと散ります。散っていく様はあっという間です。そして、散った後はただの緑の木になってしまいます。

この落差の大きさが日本人の心に響くのでしょう。桜に一種の悲しみに似た感慨を覚えるのは、日本人ならではの美学といえるでしょう。

自然は美しく人間に恵みを与えてくれる一方、地震、台風、津波などの災害ももたらします。時の流れの中で変化していく無常を、桜は典型的に表現しています。ですから、桜を愛でるこころは、ただ花の美しさを楽しむというだけでなく、常に一定ではない自然を感じ取るということでしょう。

古くから桜の下では人々が寄り集まって宴を催しましたが、連歌や俳句の会が盛んに行われるようになって、侘び、寂という日本特有の美学が確立してきたといいます。

また、集まって桜を見るというところには、日本人の共同体意識が表れており、一斉に咲いて一斉に散る姿に、共同体のために死ぬというイメージが重なります。国のために命を捧げた特攻隊員の死を「散華」というのも頷けます。

俳優安藤昇は、元特攻隊、そして戦後はヤクザ社会に身を置きました。彼がよく口にしていたそうです。「美しい花はいくらもある。バラや蘭や、菊なんかいいね。だが、桜がひときわ美しく感じられるのは、その散り際の見事さなんだな。咲くことより散ることに美を感じる花は、桜をおいて他にはないね。」

彼の人生を貫いていたのは無常観、言い換えれば刹那主義だったといえるでしょう。刹那主義を「過去や将来のことを考えず、この瞬間を充実させて生きる。」と解釈すれば、彼のその特異な人生の根底に、過去を嘆かず、願望に染まる未来にすがらず、甘んじて今を受け入れる強い精神力を感じます。

彼も本居宣長の有名な歌をよく引用したそうです。「敷島の　大和心を人問はば　朝日に匂ふ　山桜花」桜の似合う日本人でありたいものです。

卓　　話

「新年度の施策と方針」

守口市長　西端勝樹様

【平成29年度　主な施策】

１、幼児教育・保育の無償化

事業目的

幼児教育・保育の無償化は、子育てに係る保護者の経済的な負担を緩和し、安心の子育てと子育ちを実現するため、また、子育て世代の定住を促進し、活力と成長のもりぐちを実現するため、3つの基本的な考え方に基づき、実施するもの。

1つ目は「未来への投資」。子どもへの投資は、将来の守口市そして日本を支える未来への投資。守口市は子育て、子育ちをすべての市民で支え合うまちを目指す。

2つ目は「女性の活躍支援」。安心して子どもを育て、また預けられるという条件を整えることで、男女がともに、その力を精一杯発揮できる社会を目指す。最後に3つ目は「定住の町守口の実現」。全国トップレベルの子育て世帯にやさしい政策を実現し、市民の定住を促進することで、活力と希望のまちづくりにつなげていく。

２、コミニュティバス運行事業
（守口市愛のみのり基金活用事業）

事業目的

もりぐち改革ビジョン（案９に基づく、都市環境のレベルアップに向けて、交通の利便性を高め、福祉施策の拡充を目的とし、子育て世代・高齢者・障害者等の方をターゲットにコミニュティバスの運行を行う。

事業概要

子育て世代・高齢者・障害者の方などが、公共施設等に移動する手段の確保を目的に、守口市が、民間事業者にバス運行委託（平成29年度は、社会実験）を行う。

３、地域コミニュティ拠点施設整備事業

事業目的

地域における市民の相互交流を促進し、市民の主体的な学習活動の場及び機会を提供するとともに、市民との協働により地域の特性を活かしたまちづくりを推進するため、市内を東部・中部・南部の3つのエリアに区分し、各エリアに１館の地域コミニュティ拠点施設を整備するもの。

◎幹事報告（幹事　石谷　隆子）

1、2017～18年度理事役員・委員会表をメールBOXに配布しています。

2、佐々岡会員は転勤の為、3月31日付けで退会されました。